



～ 掲 載 内 容 ～

ページ

1. 久慈地域の情報

- 農業農村指導士認定期間満了者紹介（3名）** . . . 1
 - ・ 農業農村指導士の田村英寛さん、大矢内利男さん、青年農業士の田村憲史さん（いずれも久慈市）の認定期間が満了となりました。
 - ・ 農業農村指導士及び青年農業士の活動について、長い間ありがとうございました。
- 普及現地情報** . . . 4
 - ・ 春～梅雨時期のほうれんそう栽培管理の指導会を実施しました！

2. お知らせ

- 令和 4 年度久慈地方就農相談会のお知らせ** . . . 5
 - ・ 毎月第 2 水曜日に就農相談会を実施します。ご近所やお知り合いで就農を考えている方がいましたら、ご紹介お願いします。
 - ※事前予約が必要です。
- 電子メールを活用した農業情報の発信** . . . 7
 - 県では、令和 3 年 11 月から農作物技術情報、台風や気象災害などへの注意情報、病害虫に関する情報、スマート農業に関する情報などタイムリーに周知したいお知らせをメールにて情報発信しています。ぜひ登録して情報をゲットしてください。
- クールワークキャンペーン** . . . 8
 - 熱中症予防対策の徹底を図ろう -**
 - ・ 5 月からクールワークキャンペーン期間に入ります。日常の健康管理から徹底し、熱中症予防を行いましょう！
- 春の農作業安全月間** . . . 10
 - ・ 農作業死亡事故者数は年間 300 人前後で推移しています。
 - ・ 普段の作業の安全性を今一度見直しましょう！

R4.3.31 農業農村指導士認定期間満了者紹介

久慈市

たむら

田村

ひでひろ

英寛

さん



(農業農村指導士:平成15年度認定)

【経営内容】

肉用牛一貫(黒毛和種、短角種)、酪農

【経歴および実績】

昭和50年就農。平成5年～(有)田村牧場代表取締役、平成29年～(株)久慈平岳牧場取締役会長。平成14年～(農)久慈市堆肥センター利用組合代表理事、平成20年～久慈市農業委員、平成24年～(株)おおのミルク工房会長、平成26年～JA新しいわて酪農生産部会協議会会長、岩手県酪農連絡協議会会長。平成26年全国優良経営体表彰「法人経営体部門農林水産局長賞」、令和2年大日本農会農事功績者表彰「緑白綬有功章」受賞。

肉用牛の繁殖・肥育一貫経営及び酪農ともに、大規模な畜産経営を行ってきた。また、稲WC Sなど、地元水稻農家との耕畜連携による自給飼料の生産拡大に努めてきた。久慈市堆肥センターを核として耕種農家と連携し、環境保全型農業の推進を図ってきた。平成22年8月には直営焼肉店をオープンさせ、6次産業化にも積極的に取り組んできた。

【ひとこと】

指導士として、関係機関や様々な分野の方々と交流、勉強をさせていただきましたことに、心から感謝いたします。これからも地域農業発展のため、微力ではありますががんばります。

久慈市

おおやない としお 大矢内 利男 さん

(農業農村指導士:平成22年度認定)



【経営内容】

菌床しいたけ

【経歴および実績】

平成17年就農。平成31年～(株)大矢内きこの園代表取締役。平成27年いわて農林水産振興協議会長表彰「意欲ある担い手賞」受賞。平成29年～JA新いわて久慈地域菌床しいたけ部会部会長、平成30年～岩手県農協大型野菜経営者協議会委員・菌床しいたけ部会部会長、全国サンマッシュ生産協議会岩手県支部支部長。

農業に不向きな故郷でも生計の立てられる経営を目指し、久慈市山形町にて菌床しいたけ生産を開始した。安定した通年栽培を行うために、夏期の高温対策にエアコンを導入し発生操作の技術向上等を図るとともに、菌床製造から出荷までの一貫生産体制を実践してきた。新規就農希望者の研修受け入れ等、新規就農者の育成にも尽力してきた。平成31年には株式会社大矢内きこの園を設立、新たに久慈市夏井町にハウス及びブロック製造施設を整備し、近隣同業者にも菌床を供給するとともに、農福連携にも取り組んできた。

【ひとこと】

12年間の活動を通し、有意義な経験をさせていただきました。指導士の皆様は、それぞれの分野でご活躍されている方々ばかりで、大変勉強になりました。改めまして、指導士の皆様、関係機関の皆様に感謝申し上げます。

久慈市

たむら けんじ 田村 憲史 さん

(青年農業士：平成 27 年度認定)

【経営内容】

酪農



【経歴及び実績】

平成 16 年(有)田村牧場に就農。平成 25～29 年(農)久慈平岳牧場牧場長、平成 29 年～(株)久慈平岳牧場代表取締役。平成 25 年 I A F S アグリ管理士取得、久慈地方農業表彰「明日を拓く担い手賞」受賞。平成 28～令和 2 年久慈地方農村青年クラブ連絡協議会会長。

生乳生産量は県内トップクラスであり、エコフィードを活用した TMR 飼料の給与などにより、飼料コスト低減にも努めてきた。コンサルタント獣医と契約し、飼養管理及び繁殖管理の適正化による生産性の向上にも取り組んできた。大規模酪農経営の代表者として、酪農情勢や農業全体を取り巻く社会環境の変化に対応した、先導的な酪農経営の実践に向けて取り組んできた。

【ひとこと】

酪農とは違う農業について、いろいろ学ぶことができました。農業全体としての課題について、皆で語り合えたのがとてもよかったです。コロナ禍の中、皆さんががんばっているのも見学できました。まだ終息とはいきませんが、皆で乗り越えていけたらと願っています。

普及現地情報
令和4年5月19日
久慈農業改良普及センター
記述者 佐々木 美苗

春～梅雨時期のほうれんそう栽培管理の指導会を実施しました！

JA 新いわて久慈地域野菜部会ではほうれんそう出荷量の増加に向けて、春～梅雨時期のほうれんそう栽培管理のポイントの集合指導を19会場で行い、ほうれんそう生産者106名が参加しました。

普及センターからは、4月下旬の品種切替や発生が多くなる病虫害防除、特にべと病予防やハウレンソウケナガコナダニ、ネギアザミウマなどの害虫防除を重点的に指導しました。病虫害の発生状況についての情報共有や、散布薬剤に関する質問など、活発な発言がありました。

また、出荷量増加に向けた取組として令和3年度から引き続き実施する「雨除けほうれんそう出荷販売額コンクール（久慈地方農業農村活性化推進協議会主催）」を周知しました。

次回の指導会は6月中旬に行う予定で、高単価な夏期に出荷量を増加させるための適品種への切替や遮光幕の活用などの高温対策技術を重点的に指導します。



久慈市侍浜地区（侍浜市民センター）では13名が参加しました。新型コロナ対策を徹底し、開催しています。

久慈地方で農業を始めませんか？

令和4年度 久慈地方就農相談会のお知らせ

久慈地方で就農等を希望するみなさんを対象に、栽培品目の特徴、就農等に必要となる研修や農地・資金などの支援策について、個別相談を行います。

また、就農されている方の新たな栽培品目の導入などの相談についても対応します。みなさん、ぜひご参加ください。



久慈寒次郎

毎月第2水曜日は
就農相談の日！

開催日時

就農相談会は、**毎月第2水曜日**に開催します。

開催日	5月11日	6月8日	7月13日	8月10日	9月14日
	10月12日	11月9日	12月14日	1月11日	2月8日

時 間： **13:00 ~ 17:00**

※上記以外での相談をご希望の方は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。

本年度から遠隔地の方及び新型コロナウイルス感染症拡大防止等から来場できない方に対しては、**Zoomによるオンライン相談が可能**です。

詳細は申込後にメールでお伝えします。

場 所

新岩手農業協同組合 久慈営農経済センター(久慈市中央1丁目57番地)

参加申込

就農相談会は**完全予約制**です。参加申込書により、FAX等で**開催日の2日前まで**にお申し込みください。電話でも受付しております。

受 付

久慈地方農業農村活性化推進協議会事務局（久慈農業改良普及センター）
TEL:0194-53-4989 FAX:0194-53-5009 Mail:CE0026@pref.iwate.jp

そ の 他

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、会場での検温、手指の消毒、マスクの着用にご協力をお願いします。

また、当日発熱や咳があるなど体調の優れない方は御連絡をいただき、出席を控えていただくようお願いします。



(参加申込書)

FAX : 0194-53-5009

Mail : CE0026@pref.iwate.jp

久慈農業改良普及センター あて

就農相談会 参加申込書

フリガナ	
氏名 (生年月日)	(年 月 日生)
住所	
電話/FAX	
参加方法 (希望内容に○を記入)	来場 ・ オンライン相談
メールアドレス (オンライン相談の場合)	
相談内容 (希望内容に○を記入 (複数可))	1 農業を始めたい 2 新規就農に関する支援が知りたい 3 農業資金について知りたい 4 農地を借りたい 5 新しい品目に挑戦してみたい (品目名:) 6 短期研修を受けてみたい 7 その他()
希望相談日時	希望日時を記入ください。 月 日 時
その他要望	

電子メールを活用した農業情報の発信を始めました！

県では令和3年11月から、農業者、関係機関・団体の皆様へ、**農作物技術情報**、台風や**気象災害**などへの**注意情報**、病害虫に関する情報、スマート農業に関する情報などタイムリーに周知したいお知らせを**メールにて情報発信**しています。

○ 情報の発信

県庁、病害虫防除所、久慈農業改良普及センターから、メールアドレスを登録いただいた方に適時にメール送信します。

〔送信する情報の例〕

【農業技術情報】

☆農作物等の高温対策の徹底について

県内は8月に入り猛暑気象で経過しており、気象庁の1か月予報(R3.8.5)においても当面、高温傾向が続く見込みです。

農作物等の高温対策を徹底し、生産量や品質の維持に努めましょう。

農作業は、日中の気温の高い時間帯を外して作業を行い、作業前・作業中の水分補給やこまめな休憩を心掛けましょう。

▼詳細はこちら

<https://www.pref.iwate.jp/agri/i-agri/technical/r0303/2003953.html>

○ メールアドレスの登録方法

久慈農業改良普及センター組織アドレス(**ce0026@pref.iwate.jp**)に、皆様の「氏名」、

「住所」、「電話番号」を送信していただければ登録完了です。

お早めに登録願います。

〔送信していただく内容の例〕

氏名：久慈太郎

住所：久慈市八日町1-1

電話番号：0194-53-xxxx

ご不明な点等ありましたら、当普及センター担当（中西；66-9683）までご連絡ください。

STOP! 熱中症

令和4年5月～9月

クールワークキャンペーン

— 熱中症予防対策の徹底を図ろう —

職場における熱中症により、毎年約**20人**が亡くなり、約**600人**が4日以上仕事を休んでいます。夏季を中心に「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」を展開し、職場での熱中症予防に取り組みましょう!



労働災害防止キャラクター **チュウイ カン吉**

事業場では、期間ごとの実施事項に重点的に取り組んでください。

●実施期間：令和4年5月1日から9月30日まで（準備期間4月、重点取組期間7月）



確実に実施できているかを確認し、にチェックを入れましょう!

準備期間（4月1日～4月30日）

WBGT値の把握の準備

JIS規格「JIS B 7922」に適合した**WBGT指数計**を準備しましょう。



作業計画の策定など

WBGT値に応じて、作業の中止、休憩時間の確保などができるよう**余裕を持った作業計画**をたてましょう。



設備対策・休憩場所の確保の検討

簡易な屋根の設置、通風または冷房設備やミストシャワーなどの設置により、**WBGT値を下げる方法**を検討しましょう。また、作業場所の近くに**冷房**を備えた休憩場所や**日陰**などの涼しい休憩場所を確保しましょう。



服装などの検討

通気性の良い作業着を準備しておきましょう。**身体を冷却する機能をもつ服**の着用も検討しましょう。



教育研修の実施

熱中症の防止対策について、**教育**を行いましょ。



労働衛生管理体制の確立

衛生管理者などを中心に、事業場としての**管理体制**を整え、必要なら**熱中症予防管理者の選任**も行いましょう。

発症時・緊急時の措置の確認と周知

体調不良時の休憩場所や状態の把握、悪化時に搬送する病院や緊急時の対応について確認を行い、周知しましょう。



【主唱】厚生労働省、中央労働災害防止協会、建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会、港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会、一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会、一般社団法人全国警備業協会 【協賛】公益社団法人日本保安用品協会、一般社団法人日本電気計測器工業会 【後援】関係省庁（予定）

キャンペーン期間（5月1日～9月30日）

STEP 1

□ WBGT値の把握

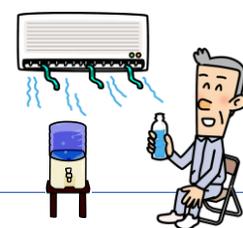
JIS規格に適合したWBGT指数計でWBGT値を測りましょう。



WBGT指数計の例

STEP 2

準備期間中に検討した事項を確実に実施するとともに、測定したWBGT値に応じて次の対策を取りましょう。

<input type="checkbox"/>	WBGT値を下げるための設備、休憩場所の設置	準備期間に検討した設備、休憩場所を設置しましょう。休憩場所には氷、冷たいおしぼり、シャワー等や飲料水、塩飴などを設置しましょう。準備期間に検討した通気性の良い服装なども着用しましょう。	
<input type="checkbox"/>	通気性の良い服装等		
<input type="checkbox"/>	作業時間の短縮	WBGT値が高いときは、 単独作業を控え 、WBGT値に応じて 作業の中止 、 こまめに休憩をとる などの工夫をしましょう。	
<input type="checkbox"/>	暑熱順化	暑さに慣れるまでの間は 十分に休憩を取り 、 1週間程度かけて徐々に身体を慣らし ましょう。特に、 入職直後 や 夏季休暇明け の方は注意が必要です！	
<input type="checkbox"/>	水分・塩分の摂取	のどが渴いていなくても 定期的に水分・塩分 を取りましょう。	
<input type="checkbox"/>	ブレイクリング	休憩時間にも体温を下げる工夫をしましょう。	
<input type="checkbox"/>	健康診断結果に基づく措置	①糖尿病、②高血圧症、③心疾患、④腎不全、⑤精神・神経関係の疾患、⑥広範囲の皮膚疾患、⑦感冒、⑧下痢 などがあると熱中症にかかりやすくなります。医師の意見をきいて人員配置を行いましょう。	
<input type="checkbox"/>	日常の健康管理など	前日はお酒の飲みすぎず、よく休みましょう。また、当日は朝食をしっかり取るようにしましょう。熱中症の具体的症状について理解し、熱中症に早く気付くことができるようにしましょう。	
<input type="checkbox"/>	作業中の作業者の健康状態の確認	管理者はもちろん、作業員同士お互いの健康状態をよく確認しましょう。特に、入職直後や夏季休暇明けの作業員に気を配りましょう。	

STEP 3

熱中症予防管理者等は、WBGT値を確認し、巡視などにより、次の事項を確認しましょう。

<input type="checkbox"/>	WBGT値の 低減対策 は実施されているか
<input type="checkbox"/>	WBGT値に応じた 作業計画 となっているか
<input type="checkbox"/>	各作業者の 体調 や 暑熱順化の状況 に問題はないか
<input type="checkbox"/>	各作業者は 水分 や 塩分 をきちんと取っているか
<input type="checkbox"/>	作業の 中止 や 中断 をさせなくてよいか



□ 異常時の措置

- ～少しでも異変を感じたら～
- ・ いったん作業を離れ、休憩する
 - ・ 病院へ運ぶ、または救急車を呼ぶ
 - ・ 病院へ運ぶまでは一人きりにしない

重点取組期間（7月1日～7月31日）

- 実施した対策の効果を再確認し、必要に応じ追加対策を行いましょう。
- 特に梅雨明け直後は、WBGT値に応じて、作業の中断、短縮、休憩時間の確保を徹底しましょう。
- 水分、塩分を積極的に取りましょう。
- 各自が、睡眠不足、体調不良、前日の飲みすぎに注意し、当日の朝食はきちんと取りましょう。
- 期間中は熱中症のリスクが高まっていることを含め、重点的に教育を行いましょう。
- 休憩中の状態の変化にも注意し、少しでも異常を認めたときは、ためらうことなく病院に搬送しましょう。



春の農作業安全月間

(4月15日～6月15日)

農作業 ゆとりと声かけ 二刀流

トラクターに安全フレーム装着！ 運転者はシートベルト着用！

ヘルメットの装着や
低速車マークの活用を
徹底し、日々の作業の
習慣にしましょう！



水分、塩分補給など 熱中症対策を十分に！

暑さに慣れていない
時期や高温多湿な
ビニールハウス内など
での農作業時は、対策を
心がけましょう！



強風・乾燥時は野焼きをしない！ 作業は、準備と注意をしっかりと！

野焼きを行う際には、周囲の
環境を確認しましょう。また、
白煙の発生等で、周囲に
迷惑がかからないよう配慮をしましょう。



作業場所と帰宅時刻を知らせよう！ 携帯電話を携帯しよう！

みんなで事故に気をつけて
いくために、家族など周りの
人に作業予定を知らせ、
連絡手段を絶やさないように
しましょう。



～いわてアグリベンチャーネット掲載記事の紹介～

いわてアグリベンチャーネットでは、毎月、各地域の農業情報をお知らせしています。

【4月分の掲載記事】

○産地紹介：《中部》産直記事 名木の名を受け継ぐ 観光と地域活性化のシンボル ～JA いわて 売所「すぎの樹」(花巻市)～

○人物紹介：《宮古》人物紹介『伊藤壽雄さん 震災復旧農地を守る稲作農家』

○『普及活動年報』 県内各地域の普及センターの取組を紹介します。

下記の URL、または右の QR コードからご覧ください。



久慈農業改良普及センターfacebook 公開中！

久慈寒次郎が、最新の情報や、HOT な情報をお届けします。

下記の URL、または右の QR コードからご覧ください。

<https://www.facebook.com/岩手県久慈農業改良普及センター-581601925540151/>

